

令和7年度ひろしま自然保育推進事業 活動報告書

令和 8年 4月 3日

団体所在地 東京都千代田区神田神保町 2-20

SP 神保町ビル第2ビル4階

団体の名称 株式会社 小学館アカデミー

職 ・ 氏 名 代表取締役 喜田 力

(施設名 三次市十日市保育所)

1 活動報告

【4月～6月】(春季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・コンポストの設置・導入
- ・ビオトープ作り
- ・春の色探し
- ・草滑り
- ・菜園活動
- ・畑の土づくり

【7月～9月】(夏季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・菜園活動(夏野菜の収穫)
- ・クッキング
- ・泥遊び
- ・水遊び
- ・野菜染め
- ・野菜スタンプ
- ・コンポスト

【10月～12月】(秋季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・自然物を使った作品作り、ごっこ遊び
- ・秋の色探し ・クッキング
- ・小山作り・桃園庭の砂場の設置
- ・菜園活動(冬野菜の種まき)
- ・コンポスト
- ・コンポストの微生物の力を借りたミニ音楽会と電気の点灯実験

【1月～3月】(冬季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・菜園活動(冬野菜の収穫)
- ・廃タイヤ花壇の設置・種まき
- ・コンポスト
- ・雪遊び
- ・氷遊び

1シーズンにつき最も印象的だった活動のエピソード1つご記入してください。

エピソードは、活動プロセス、保育者の関わり、子どもの育ちの見取りを端的にお願いします。

写真は基本1枚です。

【4月～6月】

(写真)



(エピソード記述)

昨年度末に子どもたちが柿渋を塗り準備してきたコンポスト。生原商店の生原さんと舩岡さんをお迎えして、コンポストでたい肥を作るには、コンポストの中の土にどのようなものを混ぜたらよいか、捨てるはずだった野菜くずがどのようにしてたい肥になっていくかなどを子どもたちに教えていただいた。実際にコンポストに入れた土を触り、「あったかい♡」「なんかふかふかしとる。」といつも触れている土との違いにも気付いていた。その後職員へ向けても詳しい説明などを教えていただいた。年長児は週2回、野菜くずを入れ、土をまぜることを当番活動として楽しんできた。先週入れた野菜くずが無くなっていることに気付き、「野菜が無くなっとる!」「微生物が食べたんかね?」と土の循環を身をもって体験することができていた。

【7月～9月】

(写真)



(エピソード記述)

夏野菜の菜園活動。とおかいち農園(畑)にコンポストのたい肥を混ぜ、栄養たっぷりに育った夏野菜。自分たちの背を超えた大きな野菜を見て「うわ～すごい!」「採っても採ってもきゅうりができるね。」と大喜びだった。いつも食べている野菜を実際に収穫し、どんな花が咲くのか、苗のどの部分に実がなるのか、どうやって収穫するのかなど、背比べをしたり、観察し絵を描いたりすることで、様々なことを感じる事ができた。収穫した野菜を食べるだけでなく、葉を使って野菜染めにも挑戦し、葉から色が出ること、その色水で布が染まることなどを知り、体験した。野菜染めをした布は年長児が運動会でクラスの結束を深めるためにお揃いのフラッグやシュシュ作りをし、身に着けた。

【10月～12月】

(写真)



(エピソード記述)

年少児が育てた枝豆。担任が読んだ絵本から大豆が色々なものに変身することを知った子どもたちは、「きな粉を作ってみたい!」と、収穫した枝豆を大豆にし、乾かして、きな粉作りに挑戦しました。フライパンで煎り、すり鉢で潰し、「いいにおい。」「きな粉のにおいがする!」と大興奮でした。そのきな粉を使ってドーナツづくりにも挑戦。生地をジップロックに入れて混ぜ、成型し、給食室で揚げてもらい、きな粉ドーナツづくりを楽しみました。子どもたちの大好きな枝豆が、大豆になること、大豆がきな粉になることを知り、絵本で見たことは本当だったと感ずることができた子どもたちです。

【1月～3月】

(写真)



(エピソード記述)

「園庭にもっと遊べる花が咲かないかな?」という子どもたちの声を聞き、「遊べる野花が咲くコーナーを作ろう!」と廃タイヤを用意しました。来年度年長組になる年中児の子どもたちと一緒に、廃タイヤに土を入れ、シロツメクサの花の種や、摘んで遊べる野花の種を植えました。「この花が咲いたらケーキにのせたい!」「早く咲かんかな〜。」と、春に花が咲くのを今か今かと楽しみに水やりをしている子どもたちです。先日は小さな芽が出ていることに気付く「何になるのかなあ?」と楽しそうに眺める姿があった。

2 その他（自然体験活動の実施における今年度のプロセス）※記入必須

- ・ 職員の資質向上について

（例）こども環境管理士を担当保育士が取得（12月）

- ・ ひろしま自然保育認証団体に係る研修等に参加。（6月・7月・9月）

- ・ 地域との関わりについて

（例）専門知識のある地域の方に園庭のぶどうの木の選定や野菜づくりを月一回交流（毎月）

- ・ せとうちコンポストを使用し、広島県素材を使った土の循環活動を行っている。
- ・ 専門知識のある地域の方に畑作りのアドバイスをいただいている。
- ・ ふるさとランチで地産地消の食材を使用した給食を実施。

- ・ 保護者との関わりについて

（例）果物や野菜を保護者と一緒に収穫（毎月）

- ・ 菜園で間引いた野菜の苗を保護者様へ持って帰っていただいている。
- ・ 保護者様が職場で育てている野菜を給食で使用していただけないかとの話がある。（来年度より）

- ・ その他

- ・ 自園で育てた野菜や花の種、押し花を使用したしおりなどを来所された方々へお配りしている。

＊より詳しく活動をアピールしたい施設は、ホームページや SNS の URL をご記入ください。

U R L	十日市保育所ブログ https://hoiku.shoppro.co.jp/hoiku/news/tohkaichi/
-------	--